

2013年6月20日
在リオデジャネイロ日本国総領事館

リオ州の治安情報 28号

バス賃上げに対する抗議行動の発生（続報6）

本日、リオ市及びニテロイ市で大規模なデモが計画されています。これまでに把握されている情報は以下の通りです。

1. チジュッカ地区のリオ州立大を起点に正午頃からデモ行進が開始される見込みです。マラカナン・スタジアム周辺でデモを行った後、集団は夕刻に Av. Pres. Vargas を東に進み、セントラル駅周辺に向かうと見られます。
2. 午後4時頃からシネランジア駅前の広場を起点にデモが始まり、午後5時頃にカンデラリア教会周辺でデモを行った後、集団は西方のセントラル駅周辺に向かい、マラカナン・スタジアムから来たグループと合流すると見られます。
3. ニテロイでは昨日と同様に船着き場前の広場で午後5時からデモが開始される見込みで、その後、船でリオに移動し、セントロのデモに合流する可能性もあります。また、ニテロイ大橋も閉鎖されるおそれがあります。
4. フラメンゴ地区のラルゴ・ド・マシャドを起点としてグアナバラ宮殿に向かってデモを行うなど、様々な風評が広がっており、治安当局も完全には情報を把握できていない状況です。突発的に実行される小規模デモもあり得ますので、当面の間、特にセントロ方面は不要不急の外出を避けてください。また、デモに遭遇した場合は速やかに安全な場所に退避してください。
5. 一連の混乱に乗じて麻薬密売組織が薬物や武器を市内に持ち込んでいくとの情報があります。安易な気持ちでデモに参加することは厳に控えてください。
6. コンフェデ杯観戦の交通手段は地下鉄をお勧めしますが、試合開始時刻とデモ参加者の移動時間帯が重なるため、地下鉄が通常より混雑する可能性が高いので、早めの行動を心がけてください。また、混雑している車内ではスリなどの犯罪が増加しますので、十分注意してください。